



霧島市「今週の1問」
 小5社会 12月16日版（その2）
 進路・夢実現に向けて、この1問をクリア
 しよう !!

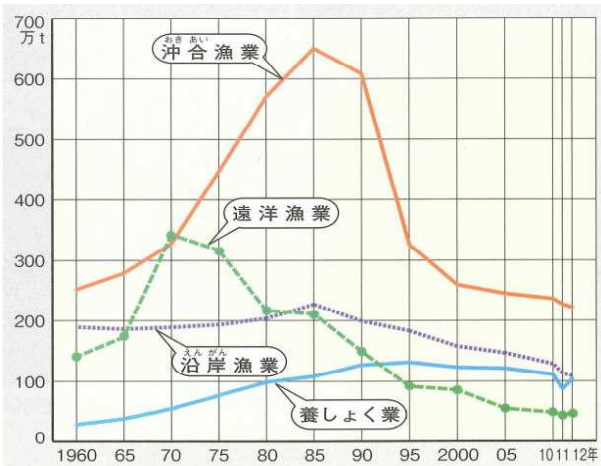
名前

(H 29 鹿児島学習定着度問題から)

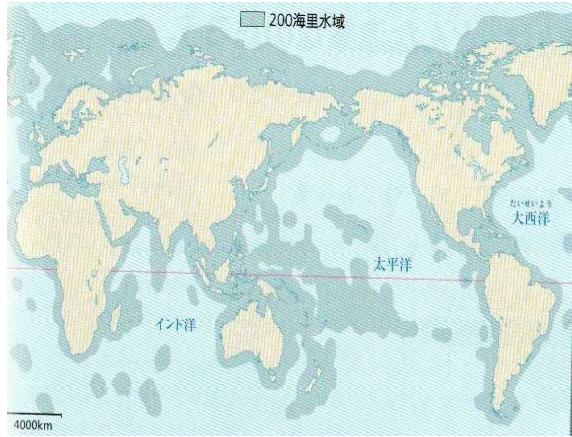
1 資料1と資料2の説明をしている下の文を読み、各問いに答えましょう。

資料1から日本の漁業別漁かく量は、どの漁業も近年減少していることが分かります。特に、(ア)漁業は、1970年代の後半に大きく減少しています。また、資料2から自国の水産資源を守るための範囲(海岸から200海里)が分かります。

(資料1) 漁業別漁かく量のうつり変わり



(資料2) 世界の200海里水域



[2013年農林水産省調べ]

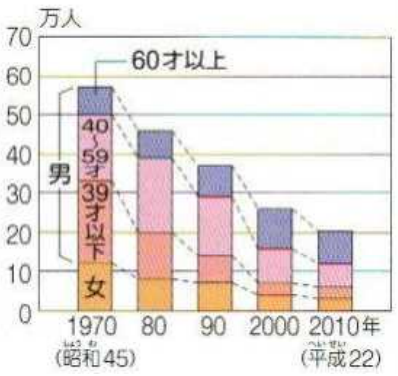
- (ア) 漁業は何でしょうか。資料1を見て答えましょう。 _____ 漁業
- (ア) 漁業の魚かく量が1970年代の後半から減っている理由として考えられるものを資料1と資料2を関連付けて考え、下のア～エの中から一つ選びましょう。

- ア 外国からの水産物の輸入が自由にできるようになり輸入量が増えたから
- イ 各国が世界中の海で漁を行ったために、海がよごれて、魚の数が少なくなったから
- ウ 各国が、自国の200海里以内の海で他国の船がとることのできる魚の種類や量を制限したから
- エ 漁業に利用される機械の発達によって、魚をとりすぎて魚の数が少なくなったから

- 資料1から分かるように、日本の漁業別漁かく量は1995年以降、どの漁業も減少しています。また、下の資料3のように日本の漁業で働く人の数は変わってきました。

資料1と資料3から、日本の水産業がかかえる問題点としてどのようなことが考えられるでしょうか。「働く人の数」、「漁かく量」の言葉を使って書きましょう。

(資料3) 漁業で働く人の数のうつり変わり (農林水産省)





霧島市「今週の1問」
 小5社会 12月16日版（その2）
 進路・夢実現に向けて、この1問をクリア
 しよう !!

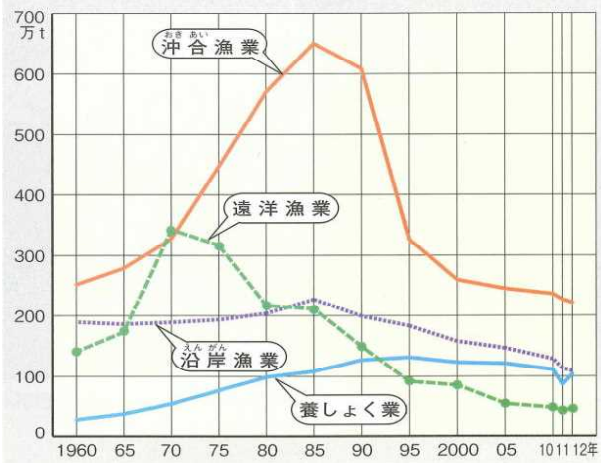
名前

(H 29 鹿児島学習定着度問題から)

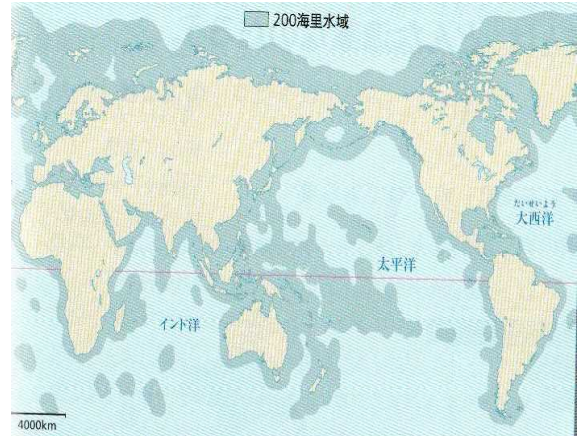
1 資料1と資料2の説明をしている下の文を読み、各問いに答えましょう。

資料1から日本の漁業別漁かく量は、どの漁業も近年減少していることが分かります。特に、(ア)漁業は、1970年代の後半に大きく減少しています。また、資料2から自国の水産資源を守るための範囲(海岸から200海里)が分かります。

(資料1) 漁業別漁かく量のうつり変わり



(資料2) 世界の200海里水域



[2013年農林水産省調べ]

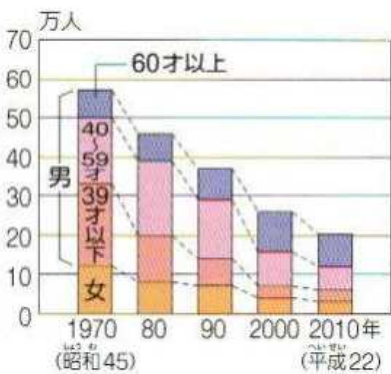
- (1) (ア) 漁業は何でしょうか。資料1を見て答えましょう。 遠洋(えんよう)漁業
- (2) (ア) 漁業の魚かく量が1970年代の後半から減っている理由として考えられるものを資料1と資料2を関連付けて考え、下のア～エの中から一つ選びましょう。

- ア 外国からの水産物の輸入が自由にできるようになり輸入量が増えたから
- イ 各国が世界中の海で漁を行ったために、海がよごれて、魚の数が少なくなったから
- ウ** 各国が、自国の200海里以内の海で他国の船がとることのできる魚の種類や量を制限したから
- エ 漁業に利用される機械の発達によって、魚をとりすぎて魚の数が少なくなったから

- (3) 資料1から分かるように、日本の漁業別漁かく量は1995年以降、どの漁業も減少しています。また、下の資料3のように日本の漁業で働く人の数は変わってきました。

資料1と資料3から、日本の水産業がかかえる問題点としてどのようなことが考えられるでしょうか。「働く人の数」、「漁かく量」の言葉を使って書きましょう。

(資料3) 漁業で働く人の数のうつり変わり (農林水産省)



漁業で働く人の数の全体数が年々少なくなり、60歳以上の人の割合が高くなっているので、水産業で働く人が一層少なくなり、**漁かく量も減っていくことが考えられる**。※ 漁業で働く人の全体数の減少、高齢化の進行に着目し、漁獲量の減少や水産業の衰退への心配について関連付けていけば正解とする。